

平成15年3月期 第1四半期個別財務諸表の概要



平成14年8月13日

会社名 スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社 登録銘柄
 コード番号 8739 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.sparx.co.jp/>)
 本社所在地 東京都品川区大崎一丁目11番2号ゲートシティ大崎
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役 総務経理部長
 氏名 小須田 建三 TEL (03) 5435-8200
 取締役会開催日 平成14年8月13日 単元株制度採用の有無 有(1単元株) **無**

1. 当第1四半期の業績(平成14年4月1日~平成14年6月30日)

(注) 当第1四半期個別財務諸表の概要の数値は、未監査です。

(1) 経営成績 (百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当第1四半期	929	()	247	()	228	()
平成14年3月期	3,278	(18.7)	1,378	(30.3)	1,310	(13.5)

	当期純利益	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期 純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	営業収益 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
当第1四半期	88 (-)	4,811 77	3,875 85	1.5	3.6	24.6
平成14年3月期	711 (3.2)	80,809 67	75,265 39	13.6	22.3	40.0

(注) 1. 期中平均株式数 当第1四半期 18,305株 平成14年3月期 8,800株

2. 会計処理の方法の変更 有・**無**

3. 営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率。但し、第1四半期については当第1四半期より作成しておりますので、対前年第1四半期比較は行っておりません。

4. 潜在株式調整後平均株数 当第1四半期 22,725株 平成14年3月期 9,448株

(2) 財政状態 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
当第1四半期	6,273	5,732	91.4	312,953 17
平成14年3月期	6,611	5,862	88.7	640,669 51

(注) 期末発行済株式数 当第1四半期 18,316株 平成14年3月期 9,150株

2. 平成15年3月期の業績予想(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

当社は市場環境による業績への影響が大きいため、業績の予想が困難であることから、業績予想に代えて四半期業績報告を行っております。

第1四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (平成14年6月30日現在)		前 期 (平成14年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(資産の部)				
流動資産	2,694	43.0	3,037	46.0
現金及び預金	1,453		1,826	
前払費用	50		62	
未収委託者報酬	345		191	
未収投資顧問料	466		526	
繰延税金資産	314		387	
その他	63		43	
固定資産	3,579	57.0	3,573	54.0
有形固定資産	200	3.2	193	2.9
無形固定資産	139	2.2	147	2.2
投資等	3,239	51.6	3,232	48.9
投資有価証券	2,534		2,620	
関係会社株式	210		210	
出資金	150		100	
長期差入保証金	202		199	
保険積立金	71		69	
長期前払費用	7		6	
繰延税金資産	62		25	
資産合計	6,273	100.0	6,611	100.0
(負債の部)				
流動負債	541	8.6	748	11.3
未払手数料	153		93	
未払金	277		91	
未払法人税等	69		485	
その他	41		79	
負債合計	541	8.6	748	11.3
(資本の部)				
資本金	1,140	18.2	1,139	17.2
資本剰余金	750	12.0	-	-
資本準備金	750		-	
資本準備金	-	-	748	11.4
利益準備金	-	-	22	0.3
利益剰余金	3,917	62.4	-	-
利益準備金	22		-	
当期末処分利益	3,894		-	
その他の剰余金	-	-	3,976	60.2
当期末処分利益	-		3,976	
その他有価証券評価差額金	71	1.1	20	0.3
自己株式	4	0.1	4	0.1
資本合計	5,732	91.4	5,862	88.7
負債・資本合計	6,273	100.0	6,611	100.0

第 1 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第 1 四半期 〔平成14年 4 月 1 日から 平成14年 6 月30日まで〕		前 期 〔平成13年 4 月 1 日から 平成14年 3 月31日まで〕	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
営業収益	929	100.0	3,278	100.0
委託者報酬	389		720	
投資顧問料収入	539		2,557	
営業費用及び一般管理費	681	73.4	1,900	58.0
営 業 利 益	247	26.6	1,378	42.0
営業外収益	6	0.6	16	0.5
営業外費用	24	2.6	83	2.5
経 常 利 益	228	24.6	1,310	40.0
特別損失	0	0.0	38	1.2
税引前当期純利益	228	24.6	1,272	38.8
法人税等	67		635	
法人税等調整額	73		74	
当期純利益	88	9.5	711	21.7
前期繰越利益	3,806		3,264	
当期末処分利益	3,894		3,976	

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 子会社株式...総平均法に基づく原価法
 - (2) その他有価証券
 - 時価のあるもの...四半期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定しております)
 - 時価のないもの...総平均法による原価法
2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - 定率法によっております。
 - (2) 無形固定資産
 - ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
 - (3) 長期前払費用
 - 定額法によっております。なお、償却期間については法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。
3. 繰延資産の処理方法
 - 新株発行費については、支出時の費用として処理しております。
4. リース取引の処理方法
 - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
5. 消費税等の会計処理方法
 - 税抜き方式によっております。なお、「仮払消費税」及び「仮受消費税」は相殺のうえ、流動負債の「その他」に含めて表示しております。

注記事項

(貸借対照表関係)

当第1四半期	前 期
1.有形固定資産の減価償却累計額 172百万円	1.有形固定資産の減価償却累計額 161百万円
2.無形固定資産の減価償却累計額 49百万円	2.無形固定資産の減価償却累計額 40百万円

(損益計算書関係)

当第1四半期	前 期
1.特別損失の内訳 固定資産除却損 0百万円	1.特別損失の内訳 固定資産除却損 2百万円 有価証券解約損 10百万円 投資有価証券評価損 25百万円
2.法人税等には住民税及び事業税が含まれております。	2. 同左